

# 東・奔・西・走

## 11月

- 1日 ソフトボール協会大会・卓球大会・磯部流周年式典
- 2日 ゲートボール協会大会・議員団部会代表者会議
- 3日 市政功労者表彰式・みんなでバザー
- 4日 私立幼稚園PTAバレーボール大会
- 6日 章池会みどり会
- 7日 伏尾台地域と学校を結ぶ文化祭
- 8日 呉服南防災訓練・市長杯ソフト大会・伏尾荘まつり・菊花展表彰式・府立園高創立祭
- 9日 議会改革PT・私学助成勉強会
- 10日 議員団総会・関西広域連合特別委
- 12日 対大阪府への市町村要望受付
- 14日 農業祭・街頭報告
- 15日 地域医療フォーラム
- 16～17日 民主党自治体議員団研修会
- 18日 市議団合同勉強会（関西空港問題他）
- 19日 近畿議長会研修会
- 20日 N府議祝賀会
- 21日 連合豊能OBG会・街頭報告・大谷池田選対総括会議
- 22日 関大校友会
- 23日 民主党府連P
- 24日 議員団総会
- 25日 商工業者表彰式・議員団総会・府議会臨時会・議会改革委
- 26日 府市合同防災訓練・池田市職労大会
- 27日 H氏関大校友会表彰式会
- 28日 大谷・井上・山田議員合同報告会
- 29日 N府議祝賀会
- 30日 章池会バスツアー

## 12月

- 1日 池田警察歳末警戒隊発足式
- 2日 私鉄議員団研修会
- 4日 池田市水道労組大会
- 5日 大谷・井上・辻議員合同報告会
- 6日 伏尾台防災訓練・槻木町もちつき大会・三曲演奏会
- 7日 部会代表者会議・連合豊能街宣・倉田市長講演会
- 8日 議会本会議・議会講演会・議会改革委・倉田市長、吉本議長知事懇談
- 9日 成人病センター勉強会・議会2期会
- 10日 府議会一般質問
- 11日 改革PT・府議会一般質問
- 12日 新名神起工式・街頭報告
- 13日 石橋商店会もちつき大会
- 14日 WTC移転案勉強会・府民文化委管内視察
- 15日 府議会閉会・知事提言・議会改革委
- 18日 章池会幹事会
- 19日 友愛クラブ（市老連）・街頭報告
- 20日 アルビス五月丘自治会もちつき大会
- 24日 近畿府議会広域連合特別委員長会
- 26日 街頭報告
- 28日 消防団年末警戒激励

# すべての子どもに学ぶ機会を

深刻な不況の影響により家計が急速に悪化する家庭が増えていきます。経済的理由により教育の機会均等が損なわれないよう奨学金や授業料減免などの現行制度の拡充を図る必要があります。また、給付制を基本とする奨学金制度の創設や政府が進められている高校授業料実質無償化に向けて府も取り組むべきです。

## 課題を抱える

### 親への支援

府教委が実施した学力等実態調査によると、子どもの学力は、生活リズム・子どもと保護者の関係・自己肯定感などの家庭環境と強い相関関係を持つことが明らかになっています。また、アンケート調

査により、子育てに不安や負担を感じる親が相当数いることも明らかになっています。そのような親の中には、相談する相手がいない孤立した人や、悩みやストレスを抱えたまま生活リズムを崩している人もおり、悪循環の中で、子どもの遅刻や学力低下、不登校といった様々な問題を引き起こしています。

私は、こうした悩みや課題を抱える親の支援のために教育・福祉等の関係部局間の連携によって施策構築することが必要と考えます。そこで、府がモデル事業として取り組んだ家庭の教育機能総合支援事業の恒久的実施や、中学校区ごとのスクール・ソーシャルワーカーの配置などを福祉協議会や社会教育機関と連携を図りながら進めることを求めています。

## 学力向上に

### 向けた取組み



府教委は、一人ひとりの子どもたちに確かな学力を育むため教育内容の充実を図ることとしていますが、学校現場の実状に合わせた様々な効果的な取組みが各学校現場から創出されるよう、環境整備に努めるべきです。

さらに大切なのは、教職員が授業内容をよりよいものとするための時間や、子どもと向き合うための時間の確保に取り組むことです。



<府立園芸高校全景>

## 府立高校の

### 特色づくりを

生徒の幅広いニーズと教育課題に応える取組みをすすめるために、進学指導など特定の分野に偏ることなく、幅広い分野での特色づくりが必要と考えます。

また、池田市議会は府立園芸高校の細河地域への移転要望を採択しましたが、園芸高校が持つ特色を更に發揮できる学校運営をどうするのか。池田市のまちづくりへの青写真とともに、府教委の論点整理も必要です。



新絹延橋。ようやく開通へ

絹延橋は、能勢電鉄の絹延橋駅前から国道173号交差点までの猪名川を渡る府道の橋です。現在の絹延橋は昭和六年に架けられ、老朽化とともに、幅員が狭いなどの課題を持っていました。また、国土交通省が行っている猪名川河川改修事業により、絹延橋が架かっている区間についても河川が拡張される予定です。

このため、大阪府が架け替え工事を行っています。橋脚建設は二年前に終わっており、鋼材不足などの影響で遅れていましたが、6月ごろには新橋が通行可能になります。

## 府立成人病センターの

### 大手前移転は妥当か

府は府立成人病センターの建て替えについて、府庁がある大手前地区、森之宮での現地建て替え、WTCがある咲州地区の3箇所と比較検証し、大手前地区が最適と公表しました。しかし、すでに9月議会でのWTCへの府庁移転の議論の際、この施設の大手前移転を進めることで跡地活用を図る案が明らかにされていました。本日に今回の結果が先入観抜きなのか疑問符が付きまします。

報告書では利便性や良好な療養環境、建設コストなど7項目で評価されていますがどの項目を重点に考えるかで評価点数は大きく変わり、たとえば大手前地区（建設費約五百億円）と咲州地区（約三百九十五億円）の建設コスト約百億円の差はどのように評価すべきかなどが議論になりました。

### 新・成人病センター概要

コンセプト：がん医療基幹病院として先導的役割を發揮

施設の概要：病床数500床

延床面積：6万5千㎡

（病院6万㎡・研究所5千㎡）

備えるべき機能：①がんと循環

器の集学的医療の推進 ②放射

線・遺伝子治療などを活用した

難治性・進行性・希少性がん医療の充実

③人材育成



（現・府立成人病センター）